

エスペック株式会社

東証プライム 証券コード:6859(電気機器)



環境試験器の世界トップメーカー  
エスペック株式会社  
会社説明会

2024年3月28日

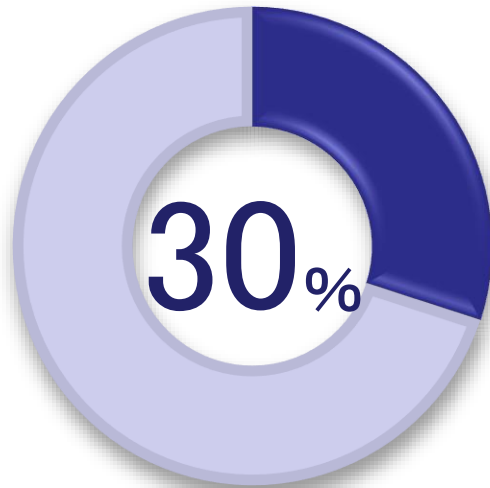
# エスペックは環境試験器の世界トップメーカー

## ■経産省「グローバルニッチトップ企業100選」を連続受賞

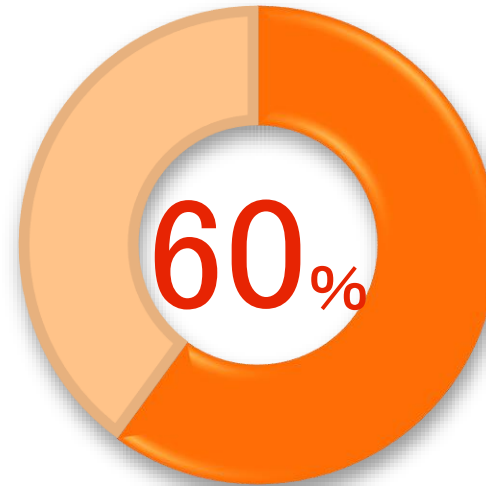
2013年度に続き、2020年度にも受賞。「世界シェアと利益の両立」

「技術の独自性と自立性」「サプライチェーン上の重要性」が評価

世界シェア



国内シェア



※シェアは当社推定

# 株式情報誌などで多数取り上げられました

## ■株式情報誌などへの掲載

- ・会社四季報プロ500(2024年新春号)

GX「EV」、注目技術「自動運転」、大化け期待「グローバルニッチトップ」に該当する企業として紹介

- ・会社四季報オンライン(2024年2月1日)

「EV電池の受託試験」で需要増、成長が期待できる注目銘柄として紹介

- ・週刊東洋経済(2024年3月16日)

「発見！成長企業」「会社四季報春号サプライズ銘柄」として紹介

- ・日経マネー(2024年5月号)

第2特集「日本の最強銘柄 大解剖」にて紹介

# 本日お伝えしたいこと

グローバルニッチトップとして

持続的な成長ができる理由を**3**つご説明します

- ① 世界の先端技術に貢献する事業
- ② グローバル市場での成長と企業力
- ③ サステナビリティ経営（ESGを重視する経営）

# 目次

1. エスペックの事業・業績推移・株主還元

2. 理由①世界の先端技術に貢献する事業

3. 理由②グローバル市場での成長と企業力

4. 理由③サステナビリティ経営（ESGを重視する経営）

# 目次

1.エスペックの事業・業績推移・株主還元

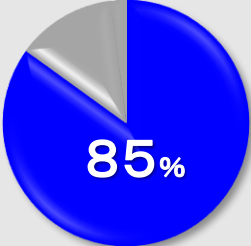
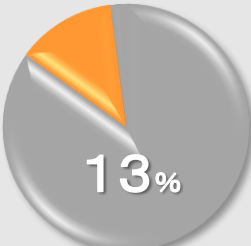
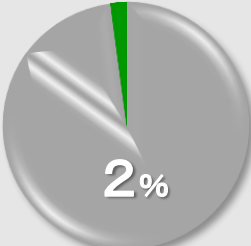
2.理由①世界の先端技術に貢献する事業

3.理由②グローバル市場での成長と企業力

4.理由③サステナビリティ経営(ESGを重視する経営)

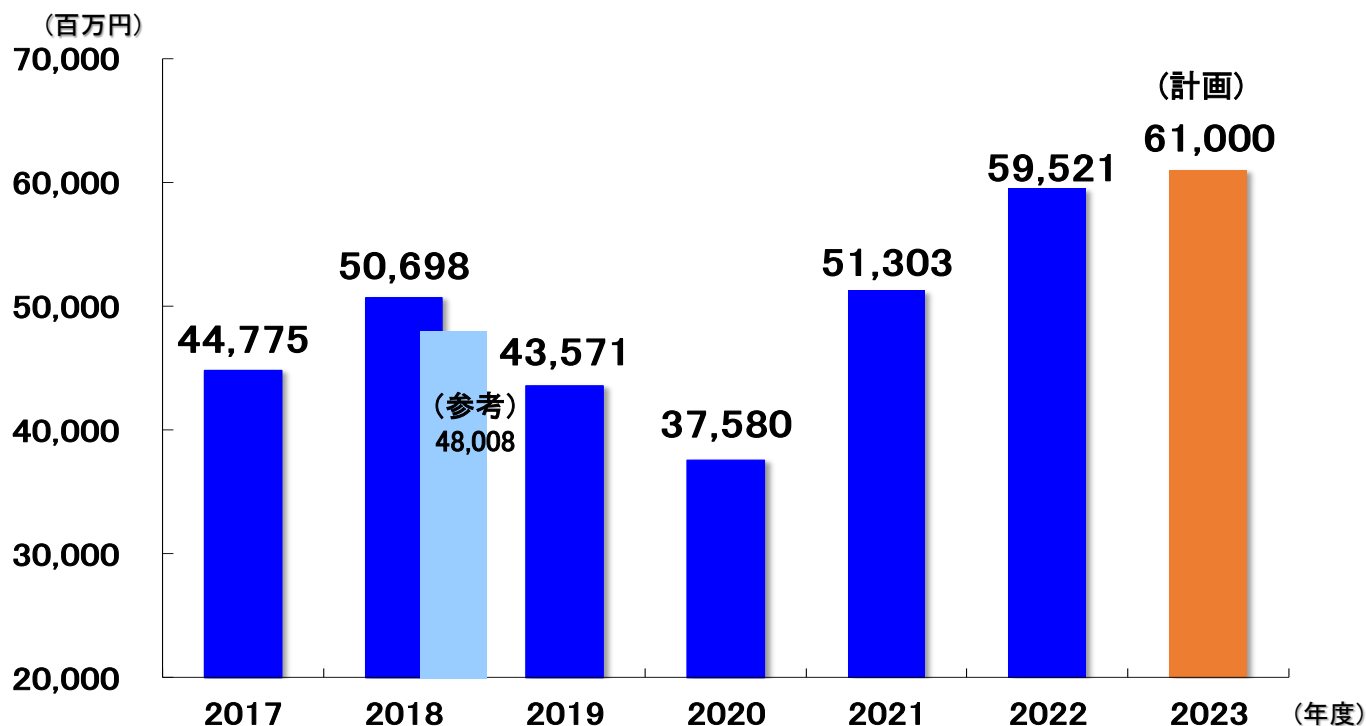
# エスペックの3つの事業

     = 特に拡大している成長事業

	製品群	売上構成比 2022年度
装置事業	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">環境試験器</span>	 85%
	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">エネルギーデバイス装置</span> (二次電池・燃料電池評価装置)	
	半導体関連装置 (バーンイン装置・計測システム)	
サービス事業	アフターサービス・エンジニアリング	 13%
	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">受託試験</span> ・レンタル	
その他事業	環境保全 (森づくり、水辺づくり、都市緑化)	 2%
	植物育成装置 (植物工場、研究用育苗装置など)	

# 業績推移(受注高)

2021年度以降、先端技術分野であるIoT関連(通信端末、基地局、サーバ)およびEV・バッテリー分野の試験需要が拡大、3期連続で過去最高更新見込み



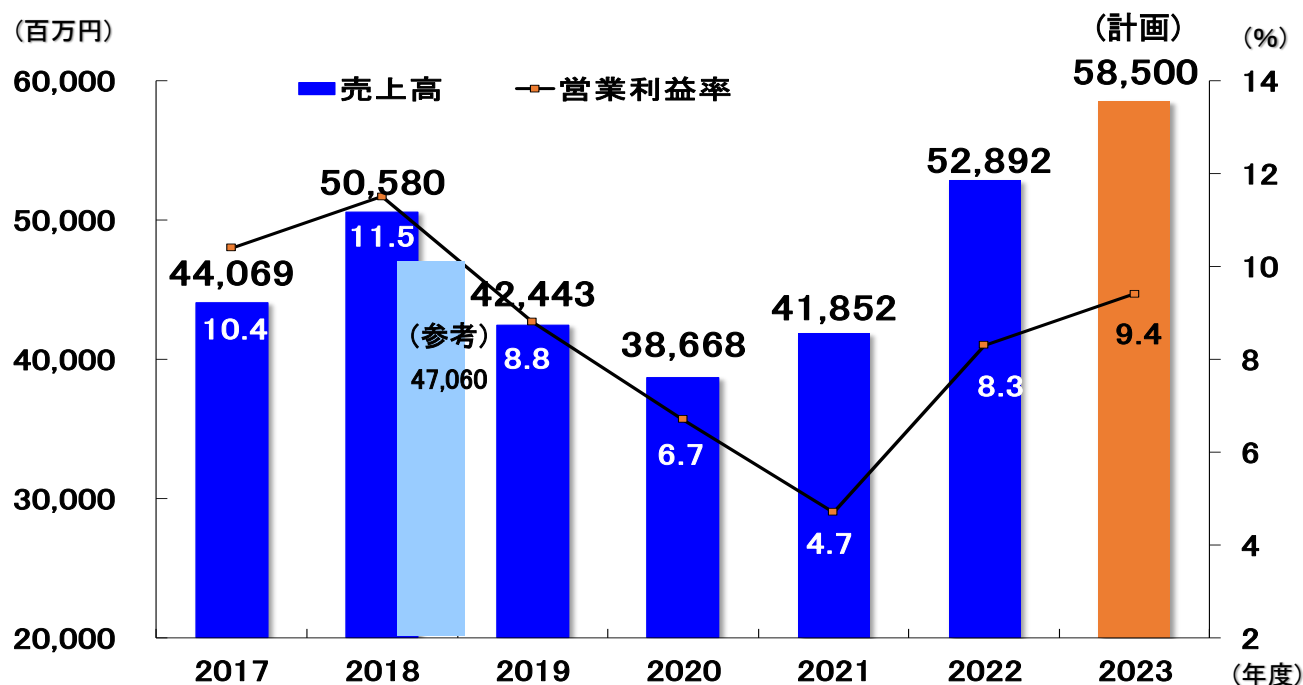
※2018年度は海外連結会社の決算期統一に伴い、海外連結会社の決算対象期間が15カ月の変則決算となります。  
(参考)は海外連結会社の決算対象期間が12カ月であった場合の参考値です。

※2023年度の業績予想は、2023年10月に修正しました。



# 業績推移(売上高・営業利益率)

2021年度より部品調達難・部材価格高騰の影響を受けているが  
設計変更などにより生産量を確保、2期連続で過去最高更新見込み  
製品・サービス値上げを実施し、収益性も改善



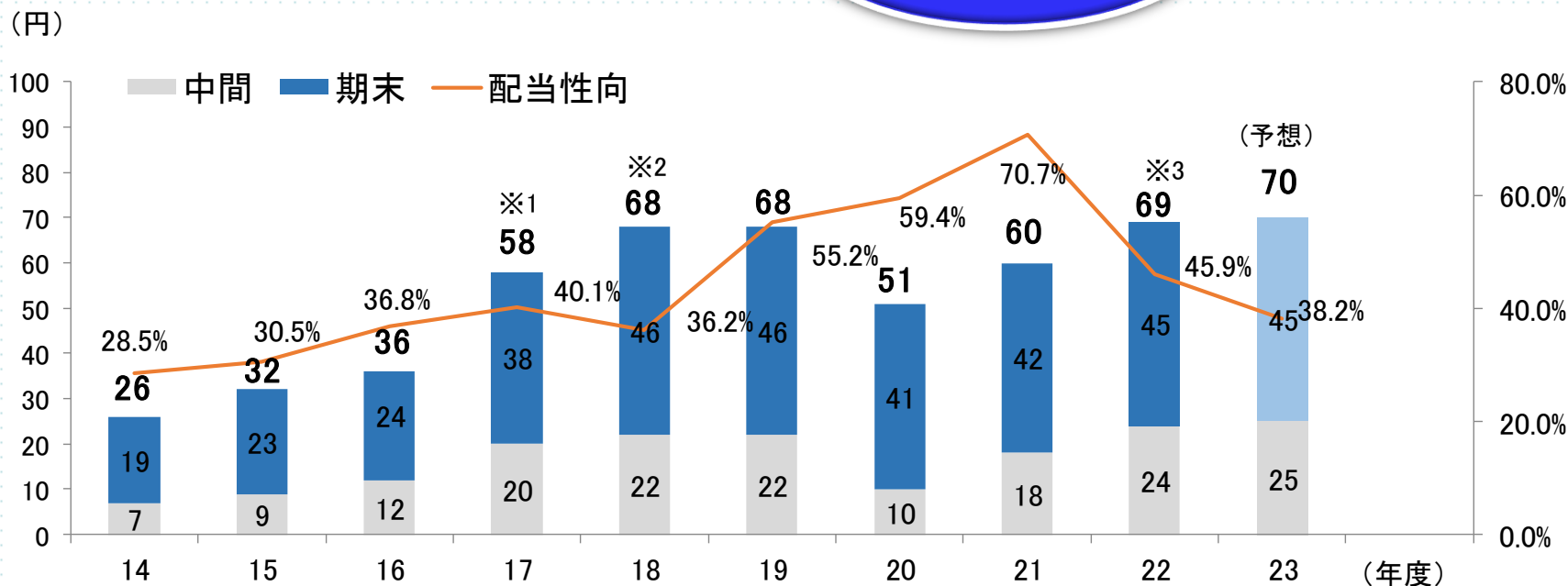
※2018年度は海外連結会社の決算期統一に伴い、海外連結会社の決算対象期間が15カ月の変則決算となります。  
(参考)は海外連結会社の決算対象期間が12カ月であった場合の参考値です。

※2023年度の業績予想は、2023年10月に修正しました。

# 配当と配当性向の推移

一株当たり配当金と配当性向

上場以来  
無配なし



※1.2017年度は創業70周年記念配当2円(中間1円、期末1円)を含む

※2.2018年度は海外連結会社の決算期間が15カ月の変則決算 12カ月とした場合の配当性向は39%(参考値)

※3.2022年度は創業75周年記念配当4円(中間2円、期末2円)を含む

# 株価推移

## 過去10年間の株価推移



# 目次

1. エスペックの事業・業績推移・株主還元

2. 理由①世界の先端技術に貢献する事業

3. 理由②グローバル市場での成長と企業力

4. 理由③サステナビリティ経営 (ESGを重視する経営)

# 「環境試験」とは

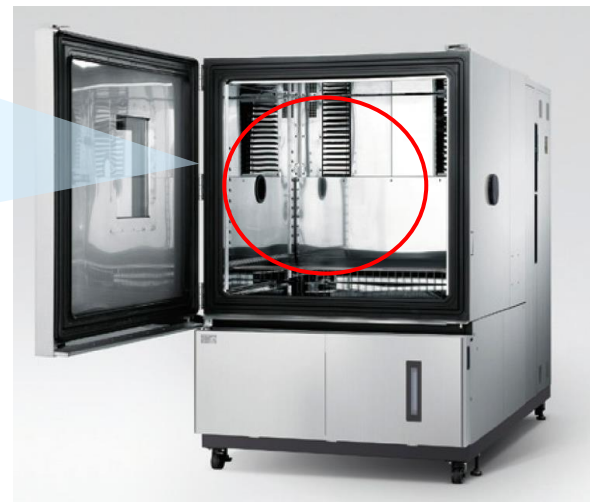
あらゆる環境を人工的に再現し、自動車やスマートフォンなどさまざまな製品がどのような環境で使用されても性能・品質が保たれることを確認するための試験です。各種規格（国際規格・国連規格・国家規格・業界規格・メーカー各社規格など）に環境試験の実施が定められており、技術開発や品質評価の過程で必ず行われます。

温度や湿度、圧力などを制御し、環境試験器の槽内をさまざまな環境に再現します。



例えば、

- ・ジャングル  
（熱帯降雨林）
  - ・砂漠（乾燥地帯）
  - ・南極（寒冷地帯）
  - ・成層圏（低温低圧）
- などを再現します

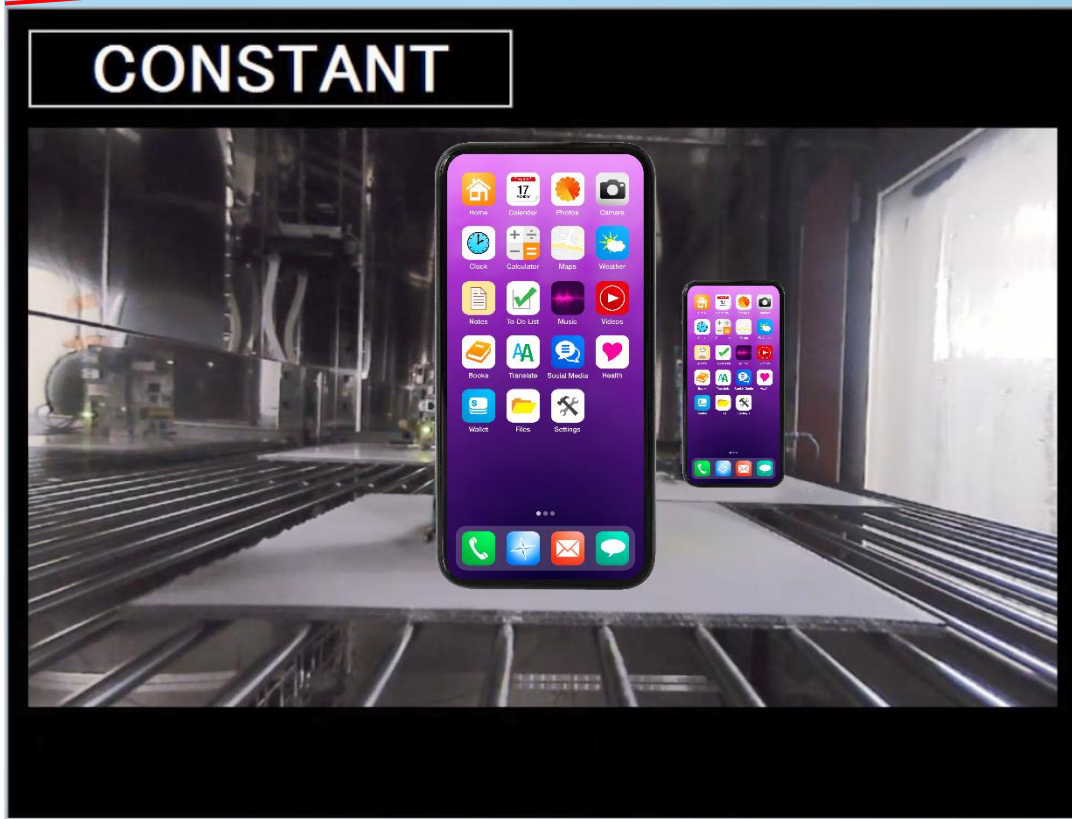


環境試験器

# 環境試験の様子

## スマートフォンの試験

試験条件: 温度85°C、湿度85%rh



カメラステータス

接続中

カメラ再接続

温度/湿度

設定値

85.0 °C

85.1 °C

設定値

85 %rh

85 %rh

スマートフォンの耐久性や信頼性を評価する環境試験の様子

# 新技術・新製品の開発に不可欠な環境試験

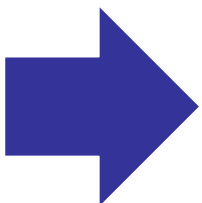
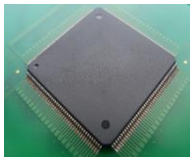
部品単位・モジュール単位・完成品単位と試験を繰り返すことで  
新技術・新製品の性能や品質、安全性が確保されている

## 環境試験

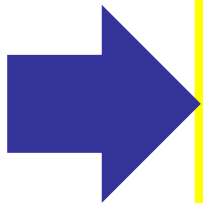
部品

モジュール

製品



画像センサー



ミリ波レーダー



# 重点市場でさらなる成長を目指す



## 社会のデジタル化・脱炭素化



先端技術

### IoT分野

- 高速データ通信
- 最先端半導体
- データストレージ

先端技術

### 次世代自動車分野

- EV・バッテリー
- 自動化
- コネクテッド化



# 次世代自動車分野(EV・バッテリー)の試験と試験装置

次世代自動車分野

車載部品・電装品

- ・ECU
- ・インバーター
- ・モーター
- ・センサー など

次世代自動車分野

車載用バッテリー

- ・リチウムイオン電池
- ・全固体電池 など

性能や品質確保のための  
信頼性試験

性能確保のための  
充放電試験

安全性確保のための  
安全性試験

- ・恒温恒湿器/恒温恒湿室
- ・ハイパワー恒温恒湿器  
急速温度変化タイプ
- ・冷熱衝撃装置 など

- ・充放電試験用チャンバー
- ・充放電評価システム  
など

- ・外部短絡試験装置
- ・圧壊試験装置
- ・釘刺し試験装置 など

# 車載部品・電装品の試験装置

寒冷地や赤道地帯など自動車が使用される地域を想定した気象環境を再現し  
EVに搭載される部品や電装品の性能を評価、品質を確保



恒温恒湿器



ハイパワー恒温恒湿器 急速温度変化タイプ



冷熱衝撃装置



恒温恒湿室

# 車載用バッテリーの充放電試験装置 (エネルギーデバイス装置)

車載用バッテリーの開発段階において、  
幅広い温度環境下で充電・放電を繰り返し、バッテリーの性能や安全性を評価



充放電試験用チャンバー



充放電評価システム

温度範囲の例  
-40~+100°C

# 車載用バッテリーの受託試験サービス

「バッテリー安全認証センター」(栃木県宇都宮市)にて、年間数百件以上の車載用バッテリーの安全性試験および充放電試験に対応

さらに、愛知県に“次世代モビリティテストラボ(仮称)”を建設予定

## 次世代モビリティテストラボ(2025年2月開設予定)

- ・2023年8月、愛知県常滑市に土地(7,500㎡)を購入
- ・大型化・高容量化が進む最先端車載用バッテリーに対応、全固体電池の試験にも対応



“次世代モビリティテストラボ(仮称)”イメージパース



高い試験技術と知見を持つ当社試験員が実施

# 目次

1. エスペックの事業・業績推移・株主還元

2. 理由①世界の先端技術に貢献する事業

3. 理由②グローバル市場での成長と企業力

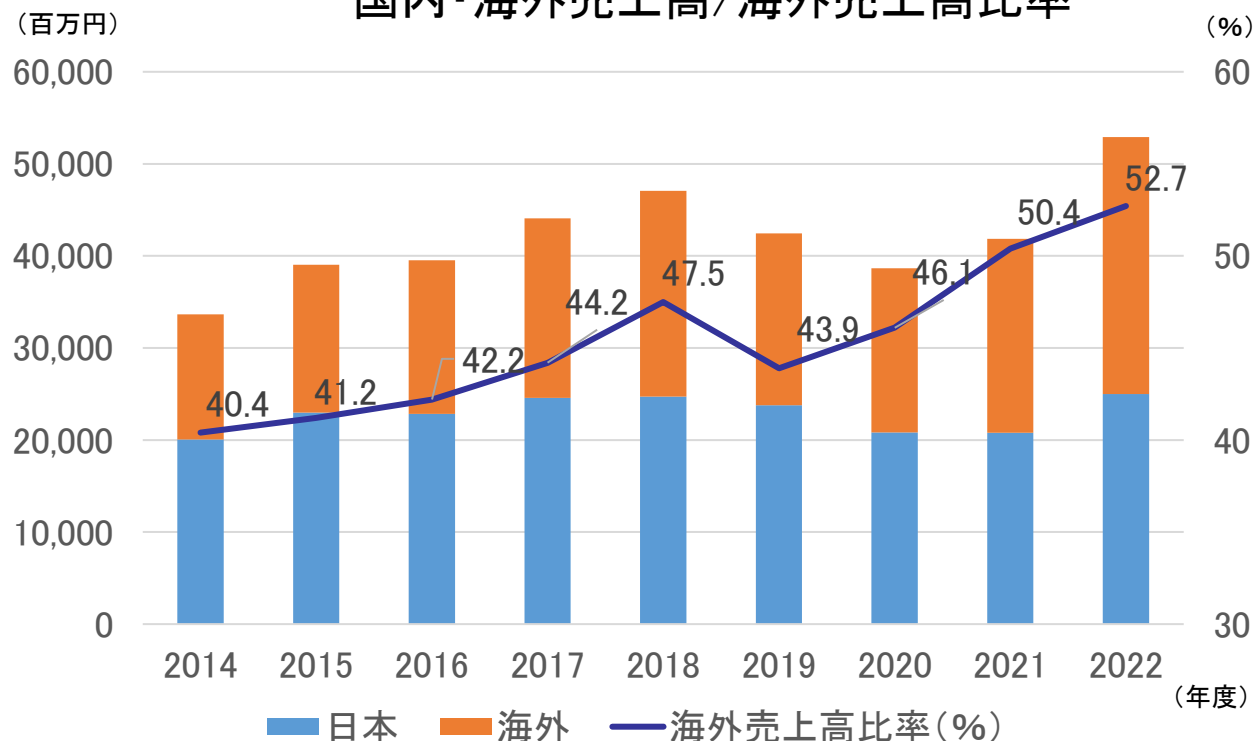
4. 理由③サステナビリティ経営 (ESGを重視する経営)

# グローバル市場での成長

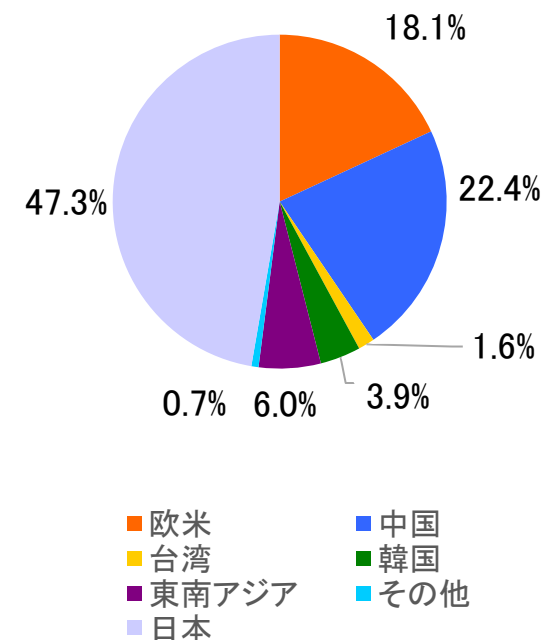
グローバル戦略の推進により海外売上高比率は上昇、2期連続で50%超

連結

国内・海外売上高/海外売上高比率



地域別売上高  
2022年度実績



※2018年度は海外連結会社の決算期間が15カ月となる変則決算のため、12カ月であった場合の参考値を用いています

# グローバル体制

連結子会社 14社  
(海外9社、国内5社)

海外ネットワーク  
50カ所(国・地域)  
44社

国内営業・サービス拠点  
16カ所  
国内代理店 46社

## 欧州

- ESPEC EUROPE GmbH
- △ ESPEC IKLIM KABINLERI SATIS VE MUHENDISLIK LIMITED SIRKETI

## 日本

- エスペック(株) ※
- エスペックテストシステム(株) ※
- エスペックアシスト(株)
- エスペックミック(株)
- エスペックサーマルテックシステム(株) ※
- コスモピアハイテック(株) ※

## アジア

- 上海愛ス佩克環境設備有限公司 ※
- 愛ス佩克環境儀器(上海)有限公司
- 愛ス佩克試験儀器(広東)有限公司 ※
- 愛ス佩克測試科技(上海)有限公司
- ESPEC(CHINA)LIMITED
- ESPEC KOREA CORP. ※
- ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
- △ ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.

## 米国

- ESPEC NORTH AMERICA, INC. ※

- 印・・・連結子会社
- △ 印・・・非連結子会社

※は生産機能を持つ会社

# グローバルニッチトップを支える技術力

## 環境創造技術

温度、湿度、圧力、雨、霧、雪、風、光などの環境因子を精密に再現する当社のコア技術

## 高品質・高性能製品

高い試験精度が求められる先端技術の開発分野や世界のグローバル企業に対応

## カスタム対応力

さまざまな試験が必要な最先端ニーズや顧客固有の特殊ニーズにも最適な製品を提案



# 環境創造技術 「全天候型試験ラボ」の紹介

2021年3月、神戸R&Dセンターに開設

7つの環境因子(温度、湿度、雪、霧、雨、光、風)を高精度に制御、可変  
世界初、動的気象環境(刻々と変化する気象環境)を再現



試験室の大きさ  
幅6m × 奥行9m × 高さ3m



みぞれ⇒雪、雨⇒霧など気象環境の変化を再現  
自動運転用センサーや屋外設置のアンテナなどの性能を確認

# 目次

1. エスペックの事業・業績推移・株主還元

2. 理由①世界の先端技術に貢献する事業

3. 理由②グローバル市場での成長と企業力

4. 理由③サステナビリティ経営 (ESGを重視する経営)

## 創業当時から脈々と伝わるエスペックの大切な価値観 企業理念「THE ESPEC MIND」(抜粋)

### 起点

社会の公器として、すべてのステークホルダーとより良い価値交換を目指す

### 使命

環境創造技術でより確かな生環境を提供

### スタイル

プログレッシブ(進取的な)、リライアブル、オープン、フェア

### 宣言

社会に約束すること「遵法」「文化」「人権」「環境」「啓発」

# E: 環境への取り組み

## 第8次環境中期計画(2022~2025年度)を実行中

### <環境目標>

- ・温室効果ガス排出量削減(2019年度比)

2030年度 SCOPE1+2 60%削減、SCOPE3 30%削減

2025年度 SCOPE1+2 55%削減、SCOPE3 10%削減

- ・2025年度 エスペックミック植樹本数50,000本・CO<sub>2</sub>固定貢献95t(累計)

- ・兵庫県三田市「エスペック50年の森」運営による生物多様性保全活動



SCIENCE  
BASED  
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

国際的なSBTイニシアチブ  
よりSBT認定を取得



環境配慮型製品の開発



「エスペック50年の森」植樹祭  
生物多様性豊かな森を育成



CDP気候変動レポート  
4年連続Bスコア  
(8段階中上から3番目)



TCFD(気候関連財務情報開示  
タスクフォース)に基づく情報開示

# S: 社会への取り組み

## 女性活躍推進の取り組み



厚生労働省より、  
子育てサポート企業認定マーク「くるみん」、  
女性活躍推進法に基づく認定マーク  
「えるぼし」の最高位などを取得



女性リーダー育成研修

## 社員教育制度の充実

- ・企業理念の共有を目的とした研修会の実施
- ・国際的に活躍できる人材育成を目的としたグローバルトレーニープログラムの実施
- ・経営幹部育成および自己啓発を支援する教育プログラムの拡充



グローバルトレーニープログラム  
北米子会社の職場にて

# G:ガバナンスの取り組み

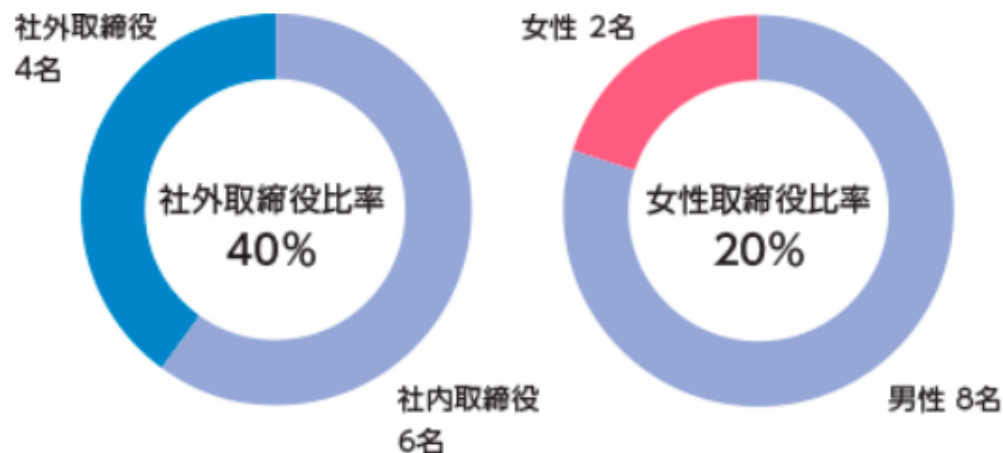
2022年4月1日、社長交代

- ・代表取締役社長 石田雅昭が代表取締役会長に  
取締役 上席執行役員 荒田知が代表取締役 執行役員社長に就任

2022年6月23日、株主総会にて監査等委員会設置会社への移行を決議

- ・取締役会における審議の充実化、監督機能の強化
- ・取締役会の多様性確保(社外取締役4名、女性取締役2名)

■ 取締役(監査等委員である取締役を含む)の構成



エスペックはこれからも  
社会に役立つ企業として  
持続的に成長してまいります

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。

実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

【お問い合わせ先】

エスペック株式会社

〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

TEL 06-6358-4744 FAX 06-6358-4795

e-mail [ir-div@espec.jp](mailto:ir-div@espec.jp)

サステナビリティ推進部 部長 中川  
IR・広報グループ 大川・貝川



---

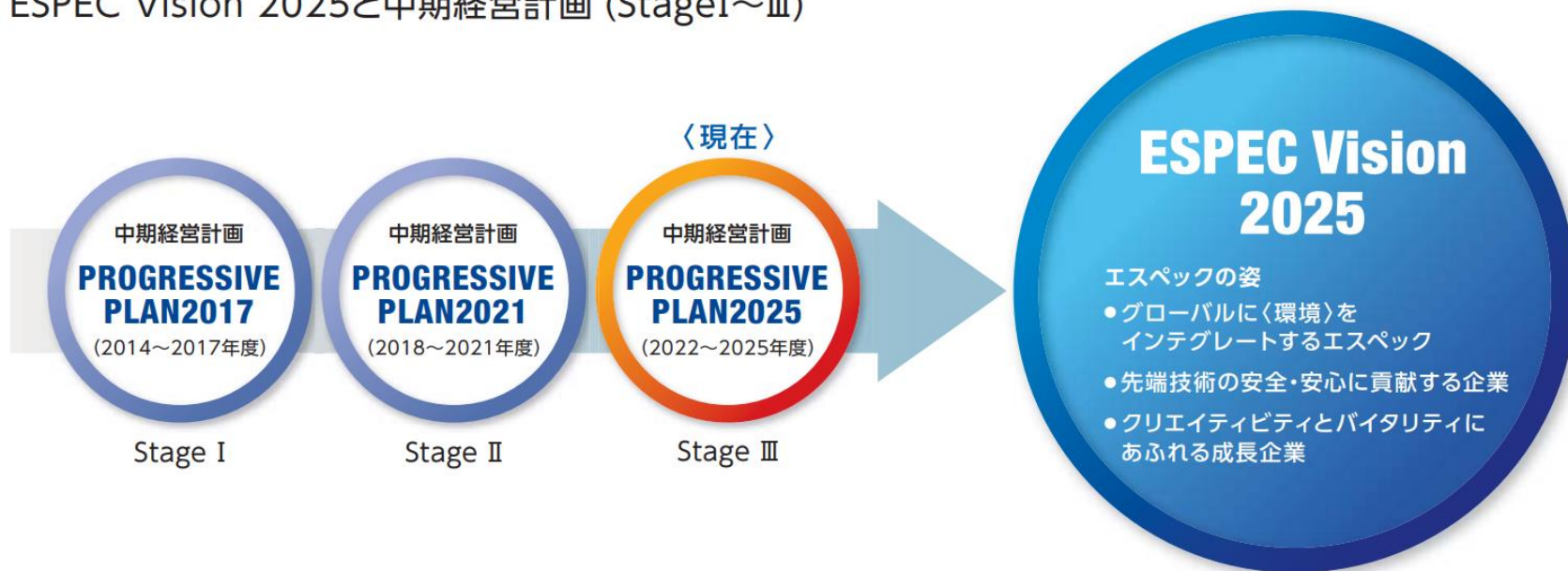
# 参考資料

# 長期ビジョン「ESPEC Vision 2025」

## ■ エスペックの姿

- ・グローバルに〈環境〉をインテグレートするエスペック
- ・先端技術の安全・安心に貢献する企業
- ・クリエイティビティとバイタリティにあふれる成長企業

ESPEC Vision 2025と中期経営計画 (StageI～Ⅲ)



# 中期経営計画「プログレッシブ プラン2025」

## 基本方針

個と職場の慣性と惰性を打破し、先端技術の実用化に貢献する

- ・IoT・次世代自動車市場に貢献する商品・サービス提供に向けた積極的な成長投資
- ・ビジネスチャンスと不測の事態に対する変化対応力を高める

## 中期経営戦略

1. 環境試験事業戦略
  2. グローバル戦略
  3. 新規事業戦略
  4. モノづくり改革とDX戦略
- 
5. 組織開発・人材開発戦略
  6. 経営基盤強化戦略  
(環境・社会・ガバナンス)

# 長期ビジョンと中期経営計画

長期ビジョン「ESPEC Vision 2025」に向けて中期経営計画Stage I～Ⅲを実施  
2025年度目標 売上高550億円は今年度達成見込み、営業利益70億円の達成を目指す

## ■ 売上高および営業利益

(百万円)

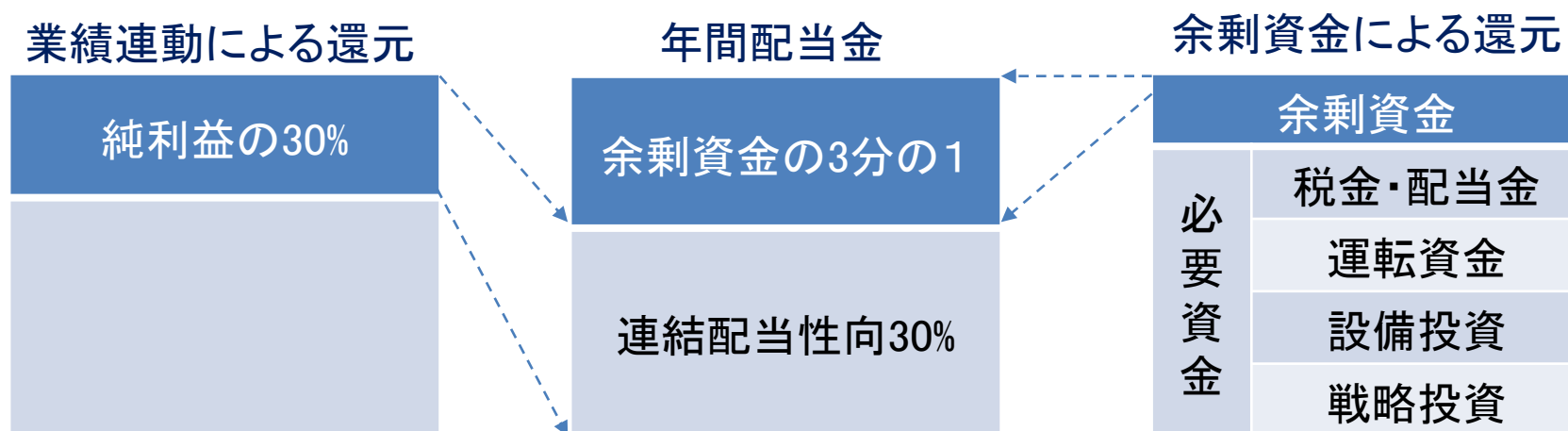


# 財務戦略と株主還元

- 収益性と資本効率性の向上をはかり、持続的成長に向けた成長投資（M&A含む）を積極的に行う
- 財務基盤の安定と資本効率の向上を目指す 2025年度目標:ROE10%
- 必要な内部留保の水準を考慮しつつ、自己株式取得を機動的に実施する

## < 配当基本方針 >

配当性向30%に加え、予定必要資金の超過金額の1/3を目途に上乗せする



※安定配当として年20円の配当金を利益水準に関わらず維持するが、2期連続で最終赤字の場合は見直しを行う

# 社会への取り組み

## 障がい者就労農園 「エスペックスマイルファーム」を開設

- ・2021年11月、障がい者雇用支援会社が運営する貸農園内に障がい者就労農園を開設
- ・障がいのある方3名と管理業務を行う1名の計4名を採用
- ・栽培した野菜は、地域の子ども食堂への寄付や社員への配布などに活用



社員一同で野菜を収穫

## 従業員参加型の寄付制度 「エスペックスマイルクラブ」

- ・SDGs推進活動の一環として、従業員の寄付金に会社が寄付金を上乗せするマッチングギフト制度を設置(2020年12月)
- ・子供と医療関係の社会貢献活動を行う団体に寄付
- ・2023年4月、トルコ・シリア地震 被災地支援としてセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、国境なき医師団日本に総額860,600 円を寄付



# 社外からの評価

## ■ESG関連の評価

- ・ESG指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」組み入れ
- ・CDP 気候変動分野の調査で4年連続「Bスコア」、水セキュリティは「C-スコア」  
「サプライヤーエンゲージメント評価」では、2年連続最高評価の  
「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定
- ・英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタ  
「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に選定
- ・日本経済新聞社「第5回日経SDGs経営調査」3.5星
- ・日本経済新聞社「第7回日経スマートワーク経営調査」3つ星



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index



## ■IRサイトの評価

- ・「大和インターネット IR表彰2023」優良賞
- ・「2023年度全上場企業ホームページ充実度ランキング」最優秀サイト
- ・「Gomez IRサイトランキング2023」銅賞（業種別27位）
- ・「Gomez ESGサイトランキング2023」優秀企業



---

Quality is more than a word

ESPEC